

## 平成31年3月 香美町教育委員会（定例会）会議録

### 【開会・閉会の年月日】

平成31年3月20日（水）午後2時00分～午後3時40分

### 【場所】

香美町役場2階 応接室（香美町香住区香住870番地の1）

### 【会議に出席した者の職・氏名】

教育長	藤原 健一
教育委員	山崎 つるみ
	安田 優二
	野村 道彦
	吉田 加代子
事務局	
教育総務課長	片山 正幸
教育企画研修室長	清水 幸信
こども教育課長	楠田 千晴
こども教育課参事	磯田 英昭
生涯学習課長	中村 和弘
教育総務課主査	大城 優

### 【会議に欠席した委員の職・氏名】

なし

### 【議事日程】

会議に付した事件も、同じく別紙議事日程のとおりである。

#### 1 開会

（教育長）開会宣言

#### 2 会議録署名委員の決定

（教育長）会議録署名委員に山崎委員を諮り、全員承認

#### 3 会期の決定

（教育長）会期は本日1日限り

#### 4 会議録の承認

（教育長）前回会議録を会議に諮り、全員承認

## 5 教育長報告

2月21日から3月19日までの期間（前回の教育委員会～昨日）に開催、出席した会議・行事等について資料により報告

○3月3日 眞鍋政義氏講演会について

→香住区中央公民館で開催。町内の中学生が多数参加

→同日の午前中に香住第一中学校のバレー部を特別指導

## 6 報告事項・・・報告者：教育総務課長

○例規改正方式の変更について

→「改め文」による「一部改正方式（溶け込み方式）」から「新旧対照表方式」へ変更

○兵庫県保護司会連合会会長表彰について

→吉田加代子委員が受賞。広報紙『更生保護みかた（第7号）』の紙面で紹介

## 7 議事

### (1) 議案第7号 香美町保育体制強化事業補助金交付要綱を定めることについて

（こども教育課長）

要綱の趣旨及び内容の概要について説明

→民間保育所における保育体制を強化し、保育士の就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい職場環境を整備するため新設

→民間保育所が清掃業務等の保育に係る周辺業務を担当する職員を雇用する場合、9万円／月の補助金を交付

→負担割合…国：1／2、県：1／4、町：1／4

### 【質疑内容】

（野村委員）

平成26年4月1日より前から、保育士の資格を持たない職員を保育補助という形で雇っていた場合に、その職員が退職した後、新たに保育所に配置されたら、この制度の対象事業者として該当するのでしょうか。

（こども教育課長）

そういうことになります。

（教育長）

例えば保育支援者がある保育所を辞めて、そのほかの保育所に採用された場合は対象となり、平成26年4月1日より前からずっと働き続けている場合は対象にならないということですね。

（こども教育課長）

そのとおりです。

（野村委員）

なるほど、ありがとうございました。

（教育長）

議案第7号を会議に諮り、全員異議なく可決

(2) 議案第 8 号 香美町要保護及び準要保護児童生徒就学援助費支給要綱の一部を改正する要綱を定めることについて

(こども教育課長)

要綱の趣旨及び改正内容の概要について説明

- 平成 31 年度から国の要保護児童生徒援助費補助金の補助対象費目に「卒業アルバム代等」が新たに追加されることに伴う改正
- 「卒業アルバム代等」以外の援助費についても若干増額。「新入学児童生徒学用品費」については、小中学校ともに 1 万円増額

【質疑内容】

(教育長)

卒業アルバムについては、業者が作るものや教師が手作りするもの、また卒業写真だけの場合がありますが、全て対象になりますか。

(こども教育課長)

はい。国の基準として示されているアルバムの単価ですが、小学校は 10,890 円／冊で中学校は 8,710 円／冊です。また、「新入学児童生徒学用品費」についてですが、小学校は 40,600 円が 50,600 円、中学校は 47,400 円が 57,400 円に上がっています。

就学援助費の申請者についてですが、総数自体が減少していることもあり人数は減っています。平成 31 年度は、小中学校あわせて 83 名の認定をしています。ちなみに平成 30 年度の認定者数は、96 名でした。認定率は、平成 31 年度が 6.9%で、平成 30 年度が 7.8%です。

(教育長)

議案第 8 号を会議に諮り、全員異議なく可決

8 事務局報告

(1) 教育総務課・・・報告者：教育総務課長

○人事について

- 教職員は 3 月 22 日に内示（管理職は 4 月 1 日、その他の職員は 4 月 3 日に報道解禁）
- 町の職員は 3 月 22 日に内示
- 後日、内示内容及び人事異動一覧表、配置表を教育委員へ郵送

○学校版教育環境会議について

- 資料「学校版教育環境会議の開催状況」に沿って説明
- 参加人数の総数は 1,004 人（平成 29 年度は 904 人）・・・100 人増加（11%増）

○香美町議会：3 月定例会について

- ①教育委員会委員の任命について同意を求める件について
  - 山崎委員の後任として多田好江氏を提案し全員賛成
- ②町内の幼少中学校の空調工事の請負契約の締結について
  - 原案通り可決
- ③一般会計の当初予算について
  - 教育総務課：柴山小学校の大規模改造工事。給食費の値上げを抑制し、ふるさと食材の補てんとして 300 万円を上乗せ
  - こども教育課：イングリッシュ・サマー・アクティブズ（E S A）、全中学生を対象とした英語能力判定テスト

→生涯学習課：香住文化会館の建替え工事

④一般質問について

西坂議員：「教員の時間外勤務について」

藤井議員：「東京五輪・パラリンピック招致活動について」

徳田議員：「香美町のこどもを守るインフルエンザ対策について」

谷口議員：「教育長の平成31年度教育方針を問う」

→余部小学校の教育環境会議に出席したが、「余部式複式学級」を高く評価。余部地区では、統合の声が上がっていないので、引き続き頑張ってもらいたい。また、この取組を積極的にアピールしていただきたい。

西谷尚議員：「平成31年度香美町教育の重点について問う」

→今後の学校の体制について考える時期にきているのでは。

→【教育長の答弁】あくまでも保護者・地域住民の意見を尊重していく考えであり、引き続き現在の少人数の学級で子どもたちに生きる力を育成し、香美町ならではの魅力ある学校園づくりに職員一丸となって取組み、保護者・地域住民の十分な理解と協力を得るよう努力していく所存である。

【質疑内容】

(教育長)

学校の統合についてですが、私は、まず地域の皆さん方に学校で子どもたちが活動する姿をしっかり見ていただいた上でアンケートに答えていただきたいと考えています。ただ単純に子どもたちの人数が少ないだけで統合に踏み切るとは危険だという思いもありますし、このまま静観してはならないという思いもあります。ぜひ今日は、教育委員の皆さんのご意見を伺いたいです。

(山崎委員)

余部小学校の教育環境会議に出席しました。普段、若いお母さん方から統合を希望する声を聞くことがありますが、会議当日のアンケート結果において保護者で統合を希望される方の数は0人だったと思います。会議の中で子どもたちの1年間の活動状況や様子、そして学校や卒業生の実績等について、校長先生から熱心で力強い説明を聞くことで参加者の皆さんが「まだ統合しなくても大丈夫ではないのかな」という結論に至ったのではないのでしょうか。

(教育長)

やはり校長の熱い思いというのは、とても大事だと思います。学校の統合について考えがいかなくらいに、授業や子どもたちの育ちについての期待値が高まってほしいと願っています。

しかしながら、統合を希望する方の人数が増えてくるならば、次の手立てを考えなければなりません。今後の児童生徒数等を見通し、どのような方法があるのかについて教育委員会で検討に入らなければならないと考えています。

(野村委員)

教育環境会議には、保護者が中心に参加されていると思いますが、より多くの地域の方々にも積極的に参加していただく段階にきているのではないのでしょうか。現役世代の保護者だけでなく、将来の学校や地域の姿について意見を求められるメンバーが会議に集まるような働きかけが必要だと考えます。

例えばアンケート結果を分析するにしても、保護者の意見とそのほかの地域の方々の意見ごとに集約するなどして、精度をより高めていかなければ、教育委員会が地域と学校の現状を十分に把握しきれないまま議論が進んでしまうのではないかと心配です。

議論が尽くされた上で「統合やむなし」という選択肢が選ばれるのであれば、私たちはそれに沿った形の方策を考えなければなりませんし、そうでなければ、これまでと同様に少人数における教

育を充実させていくための取組を強く推進していくべきだと思います。

(教育長)

ありがとうございます。委員の皆さん方が言われたように、まず環境会議そのものをしっかりと充実させなければなりません。また、議論が尽くされないまま方針が決まった後で、多くの地域の皆さん方から反対のご意見を頂戴するようなことは、絶対に避けなければなりません。

今後、参加者の人選も含め、さまざまな方面から出席要請を行うよう指示させていただきます。それと同時に、子どもたちの中には、学校の統合を非常に嫌がる子がいます。

余部小学校の例ではありませんが、「たとえ少人数であったとしても、現在の環境の中で子どもたちにしっかりと力をつけさせてやるんだ」というような、強い信念をもった取組を前面に打ち出しながら香美町の教育を進めて行かなければならないという思いでいます。

当面は、少人数での取組をしっかりと生かして、子どもたちに力をつけてやるのが先決だと考えていますので、どうかご理解いただきたいと思います。

## (2) こども教育課・・・報告者：こども教育課長

### ○卒業式・卒園式について

- 中学校：139名の卒業生のうち2名が欠席
- 小学校：119名全員が出席
- 幼稚園：106名全員が出席

### ○宝樹保育園の新園舎等について

- 4月6日に竣工式・入園式を挙行
- 通園路の舗装及びグリーンベルトを設置
- 交通の混雑が予想されるため、職員等による現地確認により安全対策を図る。

## (3) 生涯学習課・・・報告者：生涯学習課長

### ○平成31年度香美町青少年育成対策指針について

- 4つの実践項目。「①教育の原点は家庭（保護者）にあることを自覚しよう」「②生きる力を育てる場としての学校教育を推進しよう」「③地域ぐるみで健やかな子どもを育てるよい環境をつくりあげよう」「④次世代の人材を育てるふるさと教育を推進しよう」
- 幼稚園、小学校、中学校、高校及び各公民館、各地区の青少年推進会議に通知するとともに町のホームページに掲載

### ○香住文化会館の改築について

- 平面図及び立面図により説明
- 当初は、現在の建物を活用しながら、新しい建物を建築する予定だったが、工事ヤードの確保及び利用者の安全性の確保が難しいため、現在の建物を取り壊した後、同じ位置に建築することに変更
- 現在、香住老人福祉センター内にある教育相談センターを移転
- 建物をコンパクトにすることにより面積が確保できないため、喫茶コーナーと図書スペースについては不採用（図書スペースの代わりに香住区中央公民館の図書室の図書を充実。喫茶コーナーの代わりに自動販売機を設置）
- 平成31年5月に入札予定。工期は同年6月から平成33年3月まで（約2年間）

### ○香住B&G海洋センターのリニューアル式典について

- 3月16日に開催し、約100人が参加
- 工事費は1,463万円。B&G財団（公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団）より880万円の助成

→当日は、式典のほかに香美町3B体操によるオープニングセレモニー、近隣市町のミニバスケットチームの交流試合

#### 【質疑内容】

(安田委員)

香住文化会館の避難経路についてですが、2階は調理室横の廊下を通して非常階段を利用することになります。建物の中で一番火災が起こりやすい場所の近くを通るのは大丈夫でしょうか。

(生涯学習課長)

万が一、調理室で火災が発生した場合は、通常の階段が西側の中央にありますので、そちらを利用して避難していただきます。

(安田委員)

わかりました。

3階の大会議室についてですが、3つの部屋に分けて使うことができるとうかがいましたが、会議等で利用する机やイスはずっと並べたままの状態でしょうか。おそらくダンスサークルの方々などもこの部屋を利用されると思いますので、机や椅子等の利用方法について教えてください。

(生涯学習課長)

机とイスは、通常であれば大会議室の北側の倉庫に保管しています。会議等で利用する際に、その都度取り出して設置していただくように考えています。

(野村委員)

駐車場のスペースは、今よりも広くなりますか。

(生涯学習課長)

ほぼ現状と同じです。

#### 9 その他

○近畿市町村教育委員会研修大会の日程変更について  
→10月11日(金)〔旧：10月25日(金)〕

#### 【次回委員会の日程】

次回定例会は、4月23日(火) 午後2時～

#### 10 閉会

香美町教育委員会会議規則第27条の規定によりここに署名する。

平成31年3月20日

教育長

藤原健一

香美町教育委員会

署名委員

山崎つとみ

会議録作成者：教育総務課 主査 大城 優